

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管  
管理医療機器 汎用吸引用カテーテル JMDNコード 34923102  
**オーソペディック サクション ハンドル**

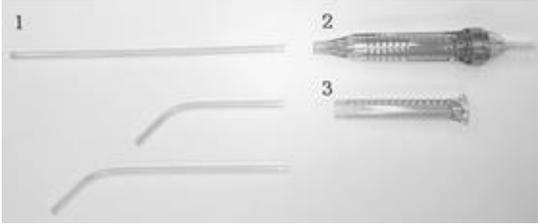
## 再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

#### <使用方法>

1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

### 【形状・構造及び原理等】



#### <原材料>

ポリ塩化ビニル(可塑剤:大豆油)・スチレン/アクリロニトリル(AS)樹脂

本品は可塑剤に DEHP を使用していない。

#### <構成>

1. 吸引チップ
2. ハンドル
3. フィルタ

#### <原理>

本品を吸引器に接続し、吸引チップ先端から血液等を吸引する。吸引された血液等はフィルタを通過し、大きな骨片や固形物はフィルタ内に留まり、小さな破片や液状物のみが吸引チューブに流れ、吸引器側へ吸い込まれる。

### 【使用目的又は効果】

外科、脳外科又は整形外科、歯科等の手術又は処置等において、血液、体液、分泌液又は骨片等を吸引・排出すること。

### 【使用方法等】

#### 使用前

- (1) 包装が開封、破損、汚損されていないことを確認する。
- (2) 包装を開封して取り出し、損傷等がないことを確認する。

#### 使用中

- (3) 吸引器や接続チューブの径を合わせて、ハンドルのチューブ接続口にしっかり接続する。
- (4) 用途に応じて吸引チップを選択しハンドルのチップ接続口に差し込む。
- (5) 吸引チップ先端部を適用部位にあて、液等を先端開口又は側孔より吸引する。
- (6) フィルタの交換が必要な時は、ハンドルを接続チューブから外して行う。

#### 使用后

- (7) 医療廃棄物として適切に廃棄する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 重要な基本的注意

- 接続部は使用中に緩むことがある。漏れや外れに注意し、締め直し等の適切な処置を行うこと。
- 確実な接続状態を維持できないもの、接続により閉塞を起こすもの、離脱が困難なもの併用しないこと。
- 本品の先端を臓器・脈管等に強く押し付けたり、擦り付けたり、引っ掻いたりしないこと [臓器等損傷の危険性がある]。
- 折れ、潰れ、破損を生じた場合は、本品は使用しないこと [吸引不良、吸引不能、臓器損傷の危険性がある]。
- 患者の創部付近で本品の組み立て、分解を行わないこと。

#### 2. 不具合・有害事象

本品を使用中に、以下の不具合・有害事象があらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

#### 重大な不具合事象

機器の破損/変形、閉塞、接続外れ、吸引不良

#### 重大な有害事象

組織の損傷、感染等

### 【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管の条件

- 室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
- 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)等を避けて安定した状態で保管すること。
- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

#### 2. 有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

\*製造販売業者: カーディナルヘルス株式会社

カスタマーサポートセンター: 0120-917-205

\*外国製造業者:

Pacific Hospital Supply Co., Ltd.(パシフィック ホスピタル サプライ社)

\*国名: 台湾